彦根市立旭森小学校

人権尊重の精神を生活の中で
具体的に活かせる子どもの育成を目指して

「旭森人権の日」の取り組み

この写真を見て、どう感じますか？

だれもが周りの人たちに温かく見守られながら大きくなってきたんだね。

体重452g
予定より4ヶ月も早く生まれてきた

本校では、毎月15日を「旭森人権の日」として、1枚の写真から想像させたり、子どもの心にひびく詩を読み聞かせたり、さまざまな形で「人権」について一人ひとりが考える時間を設けています。

互いのよさや違いを認め共に生きる子どもを育てる児童会活動
～人権集会を通して～

「たいせつなきみ」

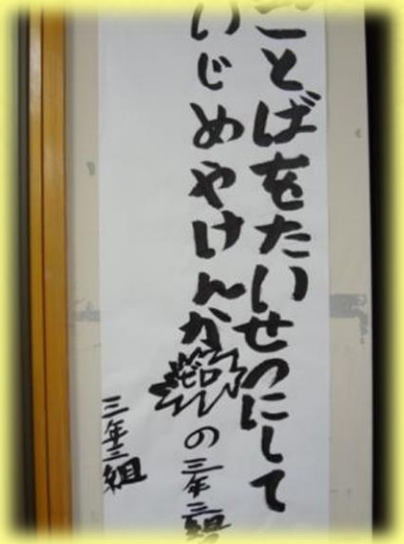
　認めてもらいたい。しかし何をやってもうまくいかない。人と比べて劣っている、自分に自信がもてない。だが、**人は誰しも誇れるものをもっている。**そのことに気づかせてくれるのは、**自分のことを心から大切に思ってくれる人である。**そうした人が自分の周りにはたくさんいるということに気づくことができる学びの集会でした。

「やさしさの木」

　友達のやさしさを意識的に見つけることで、自尊感情を高めるとともに新たな人間関係づくりを進めています。
…友だちのよさ再発見！

～人権教育を進めるための環境づくり～

「学級人権宣言」



「学級のみんなに呼びかけたい」「人権を大切にしたい」という思いや願いを話し合い、学級人権宣言を作成しています。学期末には振り返りの時間を設けています。

「詩の広場」

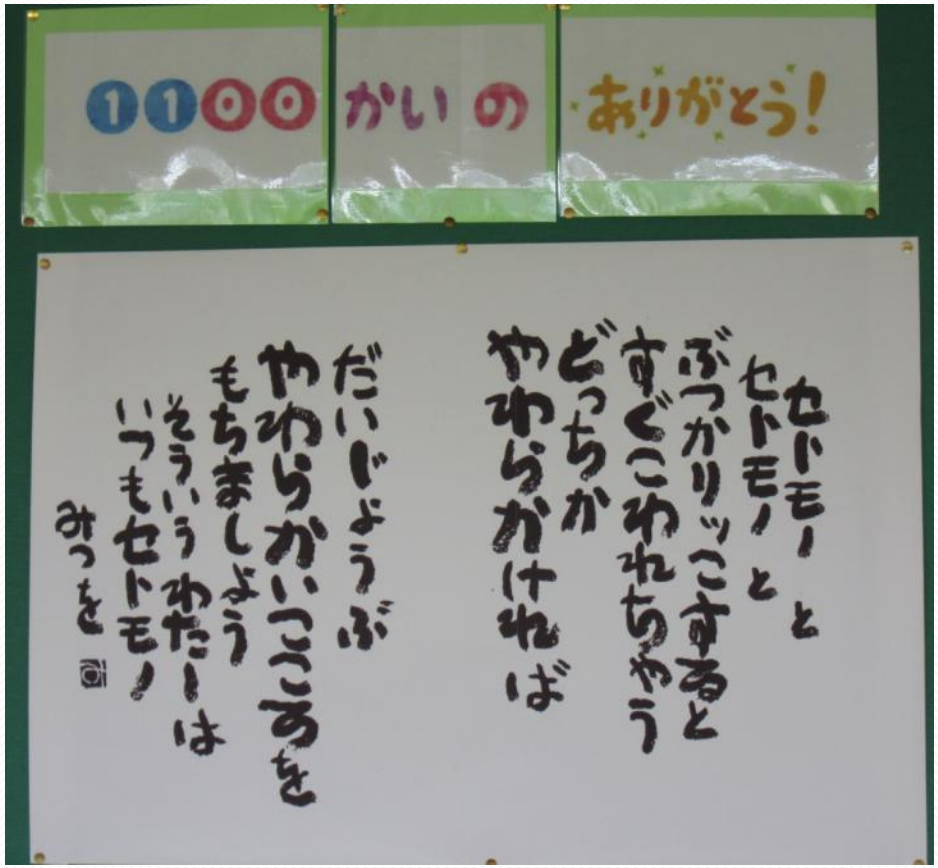
人権にかかわる詩やポスターなどを掲示し、子どもたちが日ごろから人権学習に触れる場を設けています。

彦根市立稲枝西小学校

人権コーナー

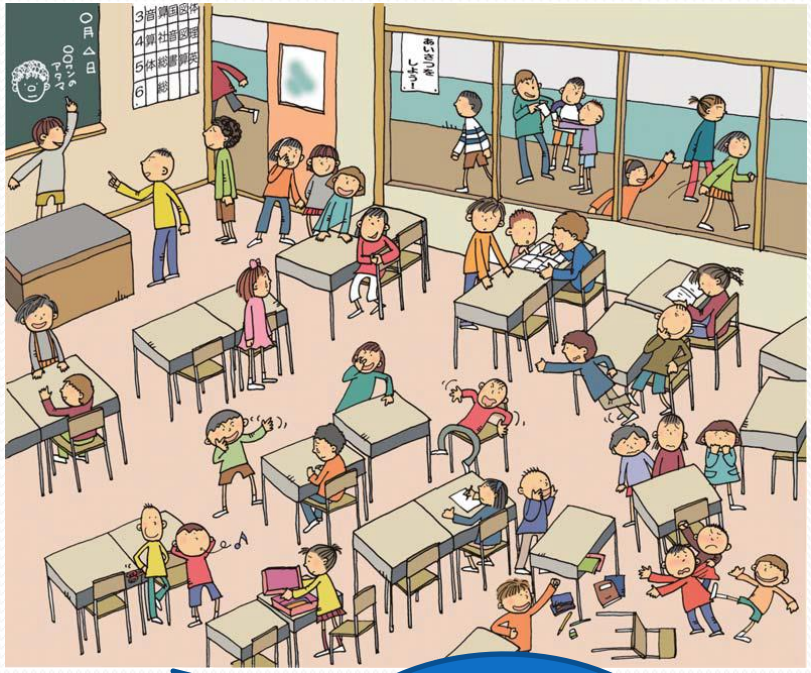
稲枝西小学校

このコーナーを通して、子どもたちの人権意識を高め、どの子も毎日温かい心で生活できるようになってほしいと思っています。いつでも相手のことを考え、思いやれる人になってほしいです。



稲枝西小学校

人権の日の取り組み（6月）



雨のうた

あめは　ひとりじゃ　うたえない、
きっと　だれかと　いっしょだよ。
やねと　いっしょに　やねのうた
つちと　いっしょに　つちのうた
かわと　いっしょに　かわのうた
はなと　いっしょに　はなのうた。

あめは　だれとも　なかよしで、
どんな　うたでも　しってるよ。
やねで　とんとん　やねのうた
つちで　ぴちぴち　つちのうた
かわで　つんつん　かわのうた
はなで　しとしと　はなのうた。

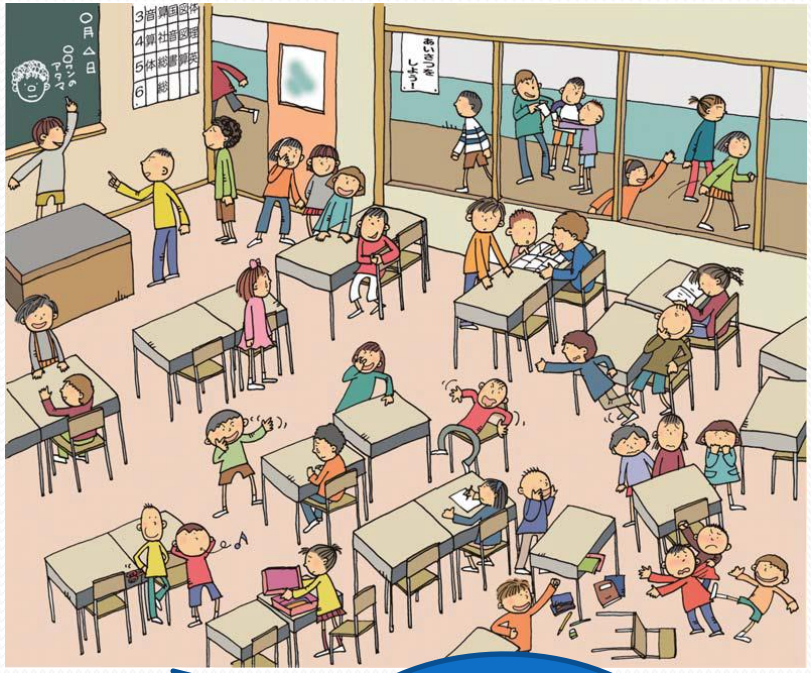
鶴見正夫

こんなクラスなら、あなたはどうですか？また、それはどうしてですか。

本校では、　毎月15日を「人権の日」と決め、詩を読み聞かせたり、写真や絵、映像から、人権について考えたり話し合ったりしています。

稲枝西小学校

人権の日の取り組み（6月）



雨のうた

あめは　ひとりじゃ　うたえない、
きっと　だれかと　いっしょだよ。
やねと　いっしょに　やねのうた
つちと　いっしょに　つちのうた
かわと　いっしょに　かわのうた
はなと　いっしょに　はなのうた。

あめは　だれとも　なかよしで、
どんな　うたでも　しってるよ。
やねで　とんとん　やねのうた
つちで　ぴちぴち　つちのうた
かわで　つんつん　かわのうた
はなで　しとしと　はなのうた。

鶴見正夫

こんなクラスなら、あなたはどうですか？また、それはどうしてですか。

本校では、　毎月15日を「人権の日」と決め、詩を読み聞かせたり、写真や絵、映像から、人権について考えたり話し合ったりしています。

彦根市立稲枝東小学校

学校教育目標

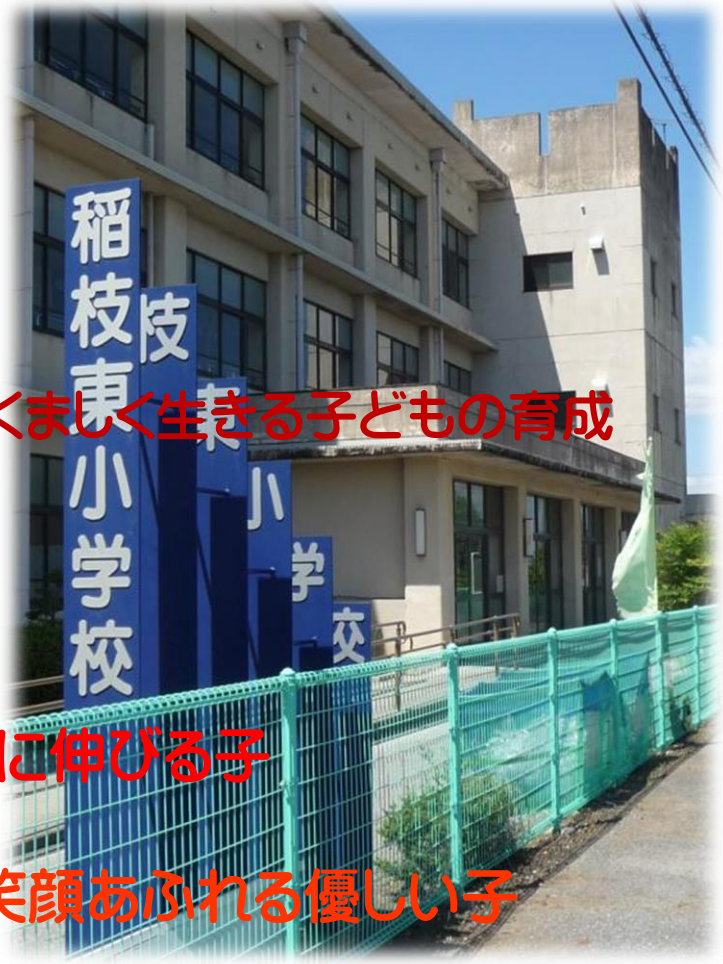
心豊かで　自ら学ぶ　未来にたくましく生きる子どもの育成

めざす児童像

い　意志の強い子

な　仲間とともに伸びる子

え　笑顔あふれる優しい子



いじめ０（ゼロ）に向けた　児童会の取組

毎年、寸劇等を通して全校で考えます

児童会の「いじめゼロ」　スローガン

稲枝東小『人権週間』の取組

彦根市立稲枝北小学校

青い目の人形
マリオンちゃん

学校教育目標

目に美しく　耳に美しく　心に美しく

・美しい環境を創りだす子ども
・正しい言葉で表現する子ども
・他を思いやり、正しく判断し行動する子ども

「いのち」「人権」

人権教育の推進～心の居場所づくり～

いじめ０の学校推進

「いじめ０」をめざして学級のめあてを紹介します。

人権週間なかよし集会テーマ

自分の行動を見つめ直し、
いじめをなくすにはどうすればよいか考えよう

行動目標

- 相手の気持ちを考えて行動する
- 声をかける（みかたになる）
- いじめに気づいたらとめる
  〈周りの人（先生）に相談〉

「キラリの木」
友だちのよいところを見つけあい、カードに書いてキラリの木にします。

思いやりの心の育成

「稲村かるたオリエンテーリング」たてわり班で１日校区内の史跡等をめぐりました。

高齢者宅を訪問して、花と運動会の招待状を渡しました。

５年生と保育園児がプールで楽しく交流しました。

福祉体験活動の充実

たてわり班活動としてゲームをした後に給食をいただきました。

盲導犬と一緒に目の不自由な方の生活などについて学びました。

助産師さんによる「いのちの授業」で赤ちゃんの人形をだっこしました。

彦根市立河瀬小学校

智徳をみがき、健康でたくましく生きる「河瀬の子」の育成

子どもの心を動かす「河瀬人権の日」の取組

５月　かわせじんけんの日
～ひぐちせんせいのおはなし～

ともだちについて　かんがえよう

おれ、オオカミ。
おれの　にがてな　ことば、
しってるか？
ごめんね、ごめん、ごめんなさい‥
むずかしいんだ。
こころの　なかなら
かんたんなのに、
その　かんたん　が
なぜだか　いえない。わかるか？
この　くるしい　きもち。

だれか　たすけて。
おれが　ごめん　て　いえるように！

本校では、毎月１５日を「河瀬人権の日」と定め、児童の心にひびく詩やお話を読み聞かせたり、１枚の写真から想像させたり、さまざまな形で、全校の児童が人権について心を動かすことのできる時間にしています。

お話を聞いてどんなことを感じましたか？

- わたしもけんかしたらすぐ「ごめんね」と言って、気持ちをすっきりとさせたいです。
- 謝りたいけど謝れないという気持ちはわたしにも分かるような気がします。
- やっぱり友達は大切だから、僕も友達にひどいことを言わないように気をつけようと思いました。
- けんかをしてもちゃんと謝ろうとするのが本当の友達だと思う。
- 友達がいなかったらさみしい気持ちになる。

河瀬小学校

河瀬小学校

ひとり残らず学びの主人公に
～校内研究を核とした学校づくり～

〇全職員で共有するヴィジョン①

・全ての子どもの学びを保障すること
・すべての子どもの尊厳、人格を大切にすること
・教師全員が互いに学び合い、教育の専門家として成長すること

〇全職員で共有するヴィジョン②

授業づくり＝学級づくり

授業づくりは学級づくりから
学級づくりは授業づくりから

授業の中で人間関係をつくり
授業の中で学級経営を行う

〇学び合う授業－育てること－

「聴く」…「聴く」ことなしには成り立たない「学び」
→「聴き合う関係」づくり
「訊く」…「分からないから、教えて」と訊く
→「待つ子ども」から「自ら窮地を抜け出す子ども」へ

〇学び合う授業－取り入れること－

「コの字型授業」　「小グループ・ペア」
「共有の学び」　「ジャンプの学び」

〇学び合う授業－教師として身につけること－

・教師としての「専門性」
・「聴く」「つなぐ」「もどす」

「聴く」…　児童の発言が、テキスト（資料）や友達、以前の自分の発言とどこがつながっているのか
「つなぐ」…子どもの思考や発言を他の子どもやテキスト、以前学習したことや社会事象とつなぐ
「もどす」…つまづきや困り感が出たときに、課題やテキスト、グループや全体に話題をもどす

人権教育の目標

『全ての命の輝き』をふまえ、
人権尊重の精神を生活に具現する　子どもの育成

なかよし集会

亀山いじめ0宣言をもとに、よりよい学校をみんなで作っていこうと、学期に1回、日々の生活を振り返り自分たちでテーマを決めて「なかよし集会」を開いています。1学期は、「自分たちのあいさつをみなおそう」というテーマで、各学年で話し合ったことをもとにして、学年の目標を決めみんなで発表し合いました。

亀山いじめ0宣言

1・人がしっぱいしたときは、はげまそう。
①「がんばれ」「だいじょうぶ」などのはげましの言葉をかけよう。

2・だれでも気持ちよく受け入れよう。
①だれでもみんな仲間だからみんなに進んであいさつをしよう。

3・正しくないことをしている人には、勇気を出して注意しよう。
①注意されたら素直に受け止めふり返ろう。

人にやさしい気持ちをもとう

いじめをしない、させない、ゆるさない
やさしい気持ちで、いじめ0

あいさつをすると元気が伝わり、相手も気持ちよくなるね。

あいさつは「まほうの言葉」

自分からにこにこと笑顔であいさつするよ。

亀山人権の日

じぶんをたいせつに　あいてをたいせつに
みんなをたいせつに

このクラスなら、あなたはどうですか？

このスリッパを見てあなたは何を感じますか？

だれか一人を、みんなでいじめているのに止める人がいないクラスはいけないと思う。

スリッパがそろっていないと次の人が困るね。スリッパをそろえると、気持ちいいよ。

毎月15日を亀山人権の日と決めて、絵本や詩を読み聞かせたり、日々の生活を振り返らせる中で自分を見つめ直す機会としています。

学校教育目標

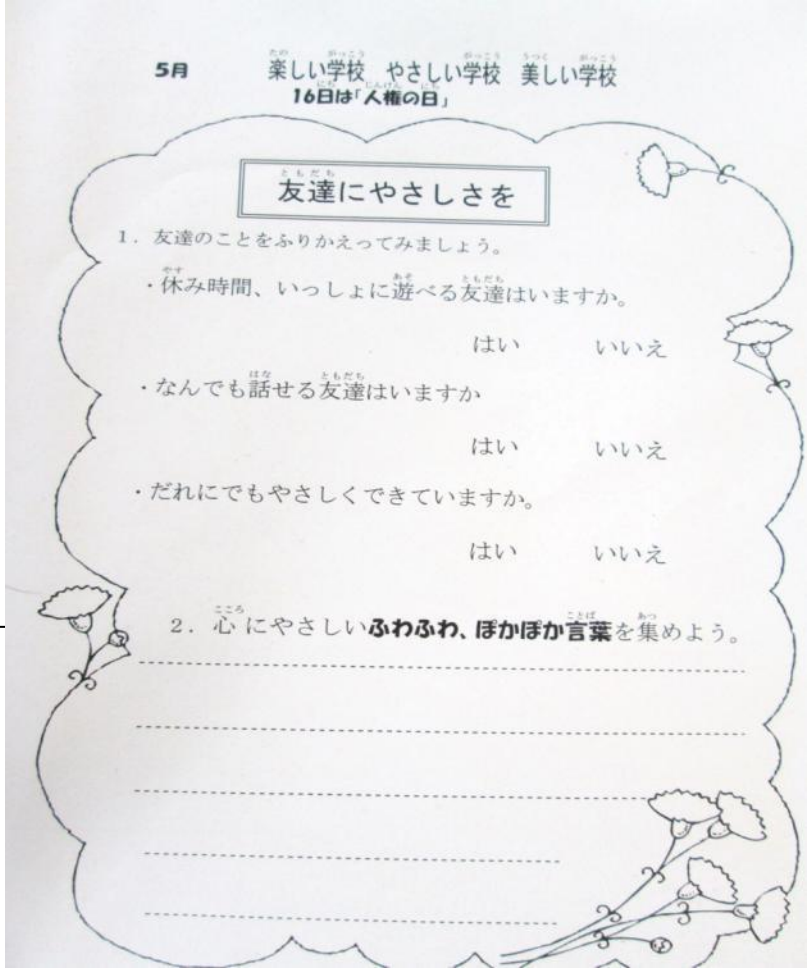
「郷土を愛し、世界と未来に目を向け、
心豊かにたくましく生きる子どもの育成」

金城人権の日

★毎月１６日は金城人権の日です。

★８：２０～８：３０の１０分間、
　　各月のテーマについて話し合ったり、
　　プリントに記入したりします。

★1学期のテーマ
　４月「新しい学年になって」
　５月「友達にやさしさを」→　→　→　→
　６月「世界にたった１人の自分」
　７月「どんな1学期でしたか」


5月　楽しい学校　やさしい学校　美しい学校
16日は「人権の日」

友達にやさしさを

1．友達のことをふりかえってみましょう。

・休み時間、いっしょに遊べる友達はいますか。

はい　いいえ

・なんでも話せる友達はいますか

はい　いいえ

・だれにでもやさしくできていますか。

はい　いいえ

2．心にやさしい**ふわふわ、ぽかぽか言葉**を集めよう。

自分を見つめ、友達を見つめ、クラスを見つめ、学校生活を考える時間にしています。学校生活をもとに人権を考えることができます。

子どもの豊かなつながりを目指して

★児童会活動を充実しよう

・代表委員会を**月1回**開催！

（３～６年生の代表が参加し、児童が学校生活をよりよくしていこうと考える場にしています）

★学級会を積極的に開こう！

・**1年生から6年生まで**、スキルアップを。

★「学び合い」を推進しよう

・**ペアやグループ**での学び合い授業の中に！

★全クラス「いじめゼロ宣言」を作成

彦根市立高宮小学校

歴史と伝統のある小学校
～創立１４３年～

学校教育目標：
人間尊重の精神を基盤に、
心豊かでたくましく生きる子どもの育成

つながりを大切に

彦根市立高宮小学校

人と人とが豊かにつながり、共に生きることができるよう、地域の方や異学年の友だちと触れ合う活動を大切にしています。

地域の方と

異学年の友だちと

「高宮人権の日」

彦根市立高宮小学校

いじめゼロ宣言をふりかえって

自分のクラスのいじめゼロ宣言を書こう。

正しい言葉づかい、行動を考えよう

いじめゼロ宣言をふり返って考えたことを書きましょう。

（実際に実行したことやこれから実行したいことも書きましょう。）

いじめゼロ宣言で上のめあてを目標にしました。普段何げなく使っている言葉やしている行動について見直しました。すると、友達をよびすてにしている人がいたり、相手のことを考えず行動している人がいました。これらのことはいじめにつながると考えこのめあてにしました。それからこのめあてを意識するようになり注意することが多くなってきました。その結果以前よりも正しい言葉や行動を考える人が増えていったと思います。私は今まであだ名で呼んでいた友達のことを本当にそれでいいのか、考え見直しました。このめあてにすることで普段の生活から意識することが多くなりました。まだ一部の人が正しい言葉や行動を考えていないので注意しあっていきたいです。

このめあてにしたことで意識して生活する人が増えましたね。これからも意識していこう

どんな言葉を使うといいのかな？

○詩を読んで考えたことを書いてみましょう。

人間は言葉が自由にはなせます。でも自分がいいと思っている言葉でもしかしたら人をきずつけたり、いやな気もちにさせるかもしれません。なので言葉は少しむずかしいと思います。なのでわたしは言葉をこれから今より大切にしたいと思います。

そうですね。わる気なく言ったことばでも、あいてがいやな気もちになるかもしれないですね。相手のことも考えて言葉を言えるとすてきですね

ともだちともなかよくできてるしじぶんもできています。

じぶんでおもえるのがとてもいいね。

あなたのいまのかおは、にこにこ？ぷんぷん？めそめそ？

自分らしさってなんだろう？

一人ひとりのもちあじは
みんなのたからもの

わたしのもちあじ

からだのこと
気持ちのこと
気持ちの伝え方のこと
好きなこと
きらいなこと
とくいなこと
にがてなこと
できること
できないこと
いままでのいろんな経験
自分の周りの人々
関わりのあるコミュニティー
などなど・・・・・

なまえ

7月 15日

自分の意外な自分を知ることができてよかったね。自分のことは勿論、友だちのことも知ることができてよかったね。まず、知るということが大切ですね

自分で書いたことをあらためて、あ、私にはこんなところがあったんだ、と思ったり、友達のことを聞いて、「うん、若まそうだな。得意そうだな」ということを知れたし、また新しい友達のいいところもわかりました。すごいなというところをきけました。よかったです。

毎月15日は、「高宮人権の日」。毎月の人権テーマを定め、人権意識を高めるために発達段階に応じて学習を進めています。

彦根市立佐和山小学校

豊かな心をもち　求めて学ぶ　たくましい佐和山っ子の育成

佐和山城主　石田三成の旗印:　大一大万大吉
佐和山小の合い言葉:一人はみんなのために
みんなは一人のために

いしだ　みつにゃん

大吉

そうじを通して心を一つに

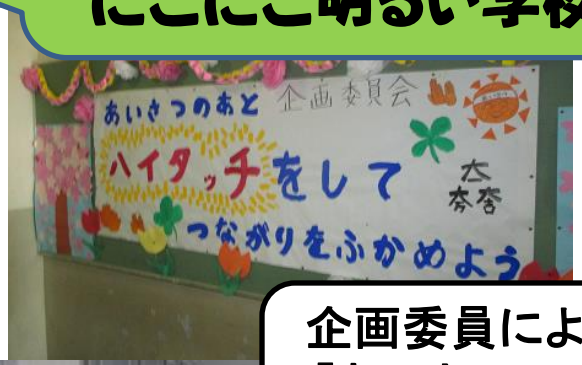
「そうじ革命を起こして全校が一つになろう」

教え合う
縦割り班そうじ

心をこめて　がんばる
“ワイパーぶき”

あいさつでつながる佐和山小学校

一校一行
「あいさつでみんなにこにこ明るい学校」



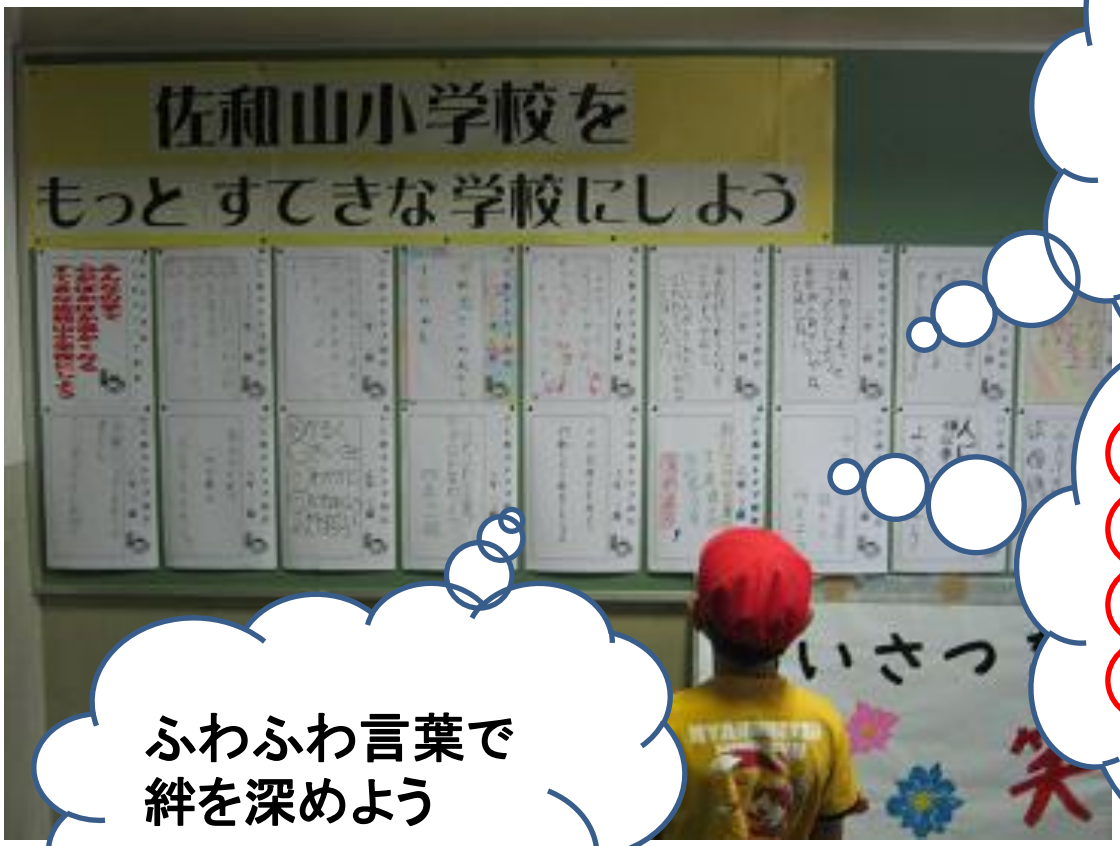
企画委員による
「あいさつマン」
活動

一人一人を
“つなぐ”
そして
“伝え合い、
つむぐ”

6年生・企画委員が
創り出す「うねり」

佐和山小「いじめストップ宣言」

全学年からの発信



ごめんなさいで
なかなおり
ありがとうで
もっとなかよし

あかるく
いきいきと
さわやかに
つながる友情

ふわふわ言葉で
絆を深めよう

彦根市立若葉小学校

自己の生き方にきびしく人の心にやさしく

若葉小学校

「友だちっていいなあ」と思ったことはありますか？どんな時に「友だちがいてよかった」と思いますか？

自分を見つめる日の取組

毎月第一水曜日、「自分を見つめる日」には、写真を見たり詩を読んだりして思ったことや考えたことをカードに書き、教室に掲示してみんなで読み合い、心を耕しています。

たった一言で友だちを傷つけてしまうことがあるんだなあ言葉を大事にしよう

困っている時に一緒に頑張ろうって言ってくれて嬉しかった

言葉

一つの言葉

一つの言葉で　けんかして
一つの言葉で　仲なおり
一つの言葉で　頭が下がり
一つの言葉で　笑い合い
一つの言葉で　泣かされる

一つの言葉は　それぞれに
一つの心を持っている
きれいな言葉は　きれいな心
やさしい言葉は　やさしい心
一つの言葉を　大切に
一つの言葉を　美しく

あなたはふだん友だちにどんな言葉をかけていますか？自分の言葉をふりかえって、「言葉」について考えてみましょう。

各学級のアクションプランを全校集会で発表

いつも仲良し
じぶんがされていやなことはしない
友だちにいじめなし

いやなことは言わない
自信をもって注意する
仲良くきょう力する
しんけんに学び合う

わるぐちをいわない
かけごえをかける
ばかにしない

自分の思いを正直に伝える
困っている人を助ける
温かい雰囲気になる言葉をかける

あいてを思いやる
さみしいお思いをさせない

あかんストップ
ゆるすないじめ
みんなと守ろう
いじめゼロ

なかよくあそぶ
うれしいことばをいう
やさしいきもちで

じぶんがされていやなことはともだちにしないさせない
ほわほわことばをたくさんつかう

いいことわるいことのけじめつけ
だれともなかよく声をかけあう
悪口や暴言なし

彦根市立
城西小学校

【学校教育目標】

城のこだまにこたえ　個性と人格の尊重を基盤に

知・徳・体の調和のとれた　未来にたくましく生きる城西の子どもの育成

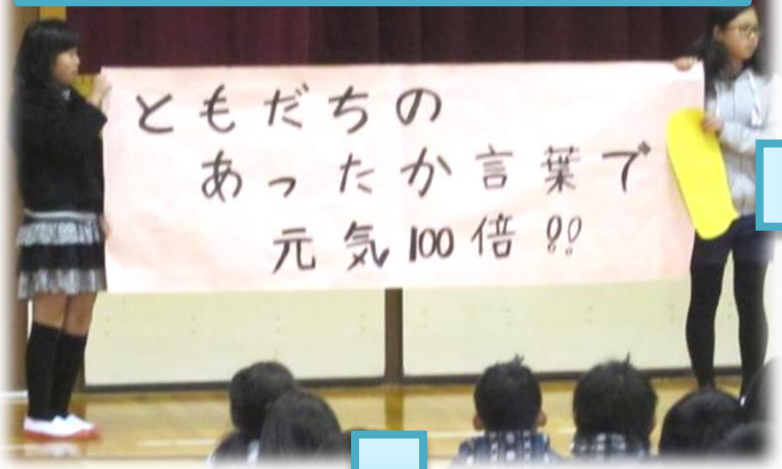
人権週間の取り組み

～あなたもみんなも 大切な人～

城西小では、昨年度12/4～12/11を人権週間とし、児童会と連携して「言葉」をテーマに取り組みました。

人権週間 ポスターの作成

城西小 いじめ0プロジェクト



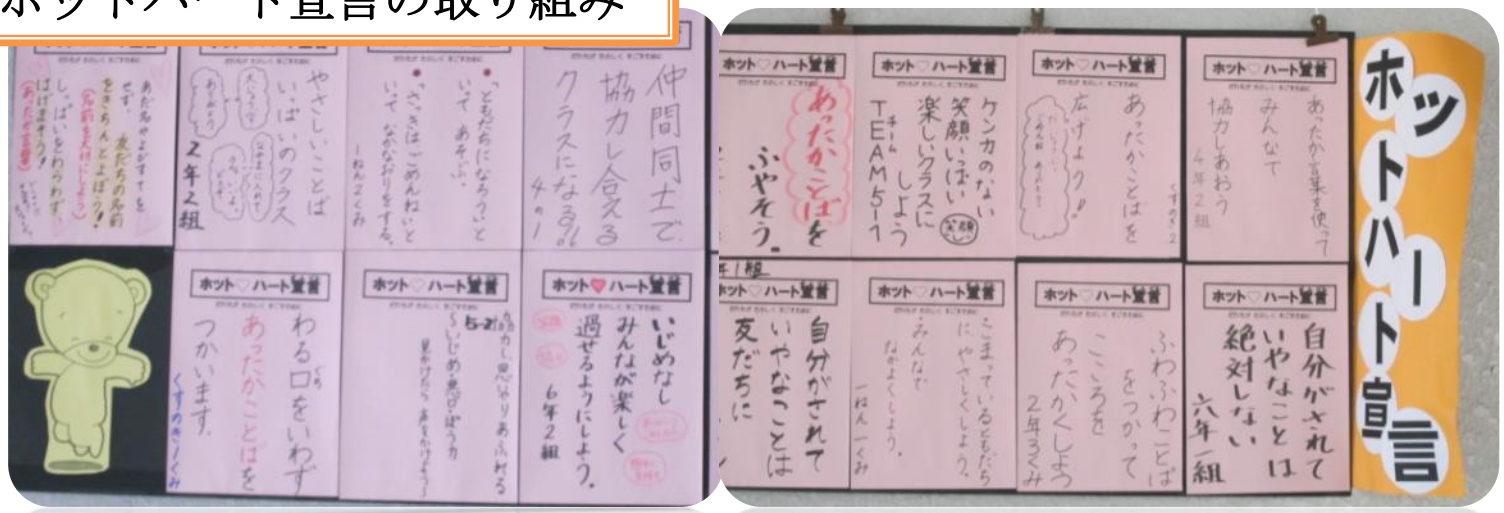
あったかことばを広めよう
（あいさつ運動の実施）

あったかことばを集めよう

私が転んだとき、
「大丈夫？一緒に保健室へ行こうか？」と優しく言ってくれて嬉しかった。

当番の子が休みで、クラスの食器を一人で運んでいたら、「重いやろ。」と手伝ってくれて嬉しかった。

ホットハート宣言の取り組み



「5月の城西人権の日」について　内容「ホットハート宣言」について

※　校内放送をします。静かに聞けるようにお願いします。

※　放送をきっかけに話し合って「ホットハート宣言」を決めてください。

「校内放送原稿」

みなさん、おはようございます。 今日は、「城西人権の日」です。

みなさん、1学期が始まりましたが元気に学校へ来ていますか。

学校は、楽しいですか。今日は、あなたのクラスのことを考えてみましょう。

あなたのクラスは、困っている人がいたら、誰かが声をかけたり、助けたりできるクラスですか。

あなたのクラスは、先生の話や友だちの意見を、まじめに素直な気持ちで聞いて考えられるクラスですか。

あなたのクラスは、あなたが楽しく過ごせ、安心して思っていることを話せるクラスですか。じっくり考えてみましょう。

そして、クラスの誰もが、明るく楽しく過ごせるように、みんなで考え、話し合ってみましょう。

これで、「城西人権の日」の放送をおわります。

城西小学校では、左記の校内放送のよびかけをきっかけに、毎年、各クラスの「ホットハート宣言」を決め、児童昇降口と教室に掲示しています。

いつも、自分のクラスの宣言を見て、誰もが楽しく過ごせるように心掛け、意識できるように取り組んでいます。

彦根市立城東小学校

自助　友愛

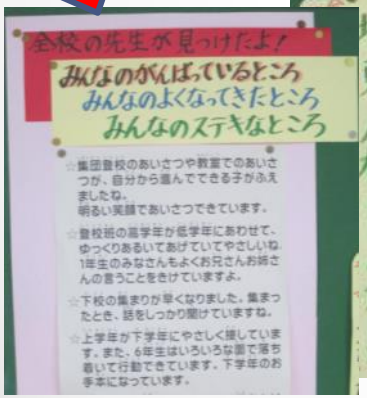
自助と友愛の精神を基盤に、生きる力をはぐくみ、
心豊かでたくましい子どもを育成する。

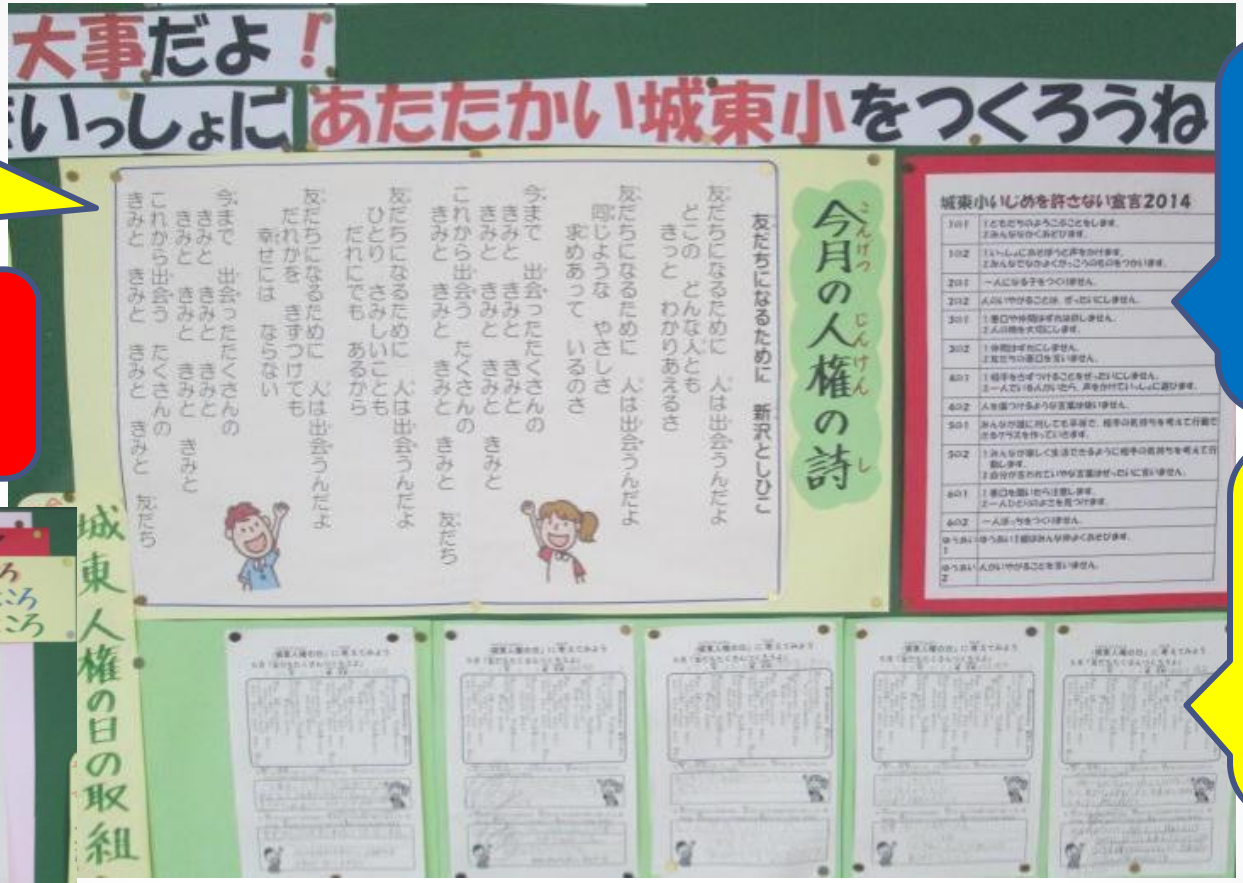
人権の日の取組

～人権掲示板の活用～

全校で暗唱する人権の詩

教師が見つけた子どものよいところ





学級ごとのいじめを許さない宣言

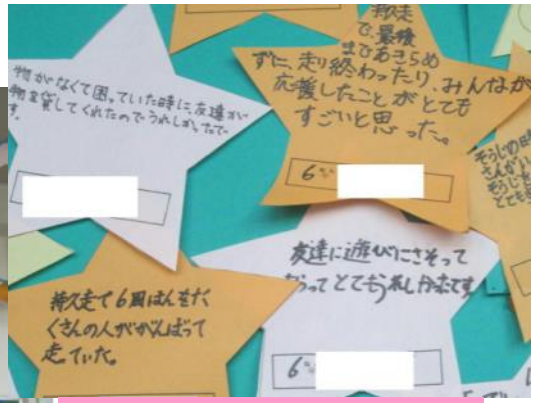
人権の日に学んだ感想

教師の願い ⟷ 子どもの思い

つなぐ掲示板

人権週間の取組

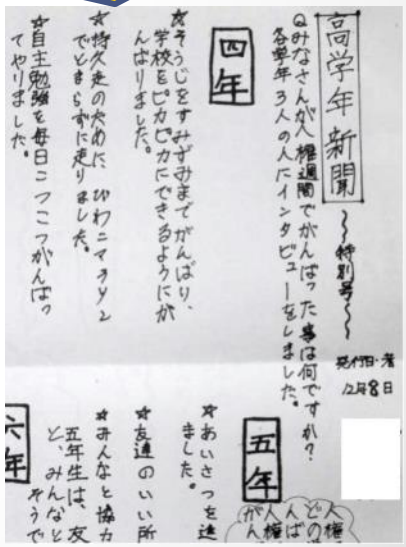
大切な自分　大切な友達　大切な命
思いやりあふれる　あたたかい城東小にしよう



一人一人が
いいところを
見つけよう

図書委員会
人権に関わる本の紹介

新聞委員会
人権新聞の発行



仲間とできること
とを考えよう

自分自身を見つめよう

私はこの2週間、人権が今まで以上に大事だということを考えることができました。自分が普段していることは本当に正しいことなのか人に対する考え方を見直していこうと思いました。これからは、優しい言葉をかけ、人を傷つけたくないです。　～人権週間を終えての感想～

彦根市立城南小学校

学校教育目標

＝よく考え、豊かな心で、たくましく生きる子供＝

城南人権の日「きずなの日」の取組

・毎月１回　第2金曜日（全校的な取組）

・人権意識の高揚　人権感覚の醸成　実践的態度の涵養を目指して

一学期　つながりに気付く

↓

二学期　つながりをつくる

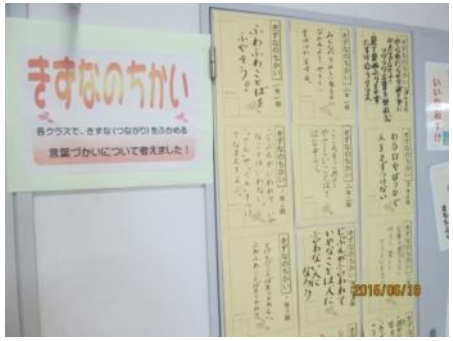
↓

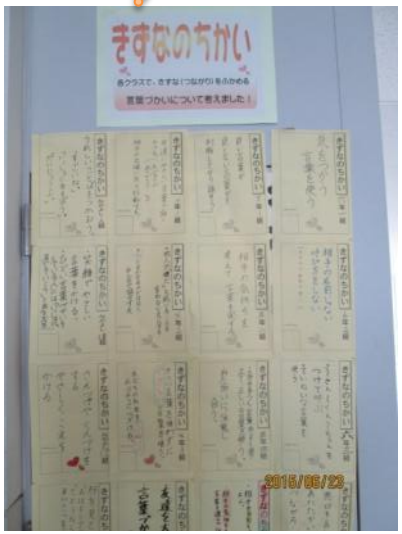
三学期　つながりを深める

6月の取組から

きずなのちかい

各クラスで、つながりをよくするための「ちかい」を考えました。





子供が夢中になる体育学習

子供が夢中になる体育の授業づくり

学習内容の明確化
夢中になる場の工夫
課題解決的な学習
思考とのつながりを明確に
学び合う、伝え合う場

わかった！

第4学年
レッツゴー！宝島探検！
～いろいろな場面を体で表現しよう～

できた！

第6学年
リズミカルな助走から力強くとびこそう（走り高跳び）

第2学年
うまくかわしてとくてんゲット！
おにあそびをたのしもう

子供が夢中になる環境づくり

遊び場の充実
遊具の工夫
掲示物の工夫
運動教室

けんぱロード

運動委員会　企画
「ぞうきんがけレース」

彦根市立城北小学校

学校教育目標

自他を尊重し、未来にたくましく生きる子どもの育成

まずは挨拶から・・・

児童会が中心となって

近江高校の生徒さんと一緒に

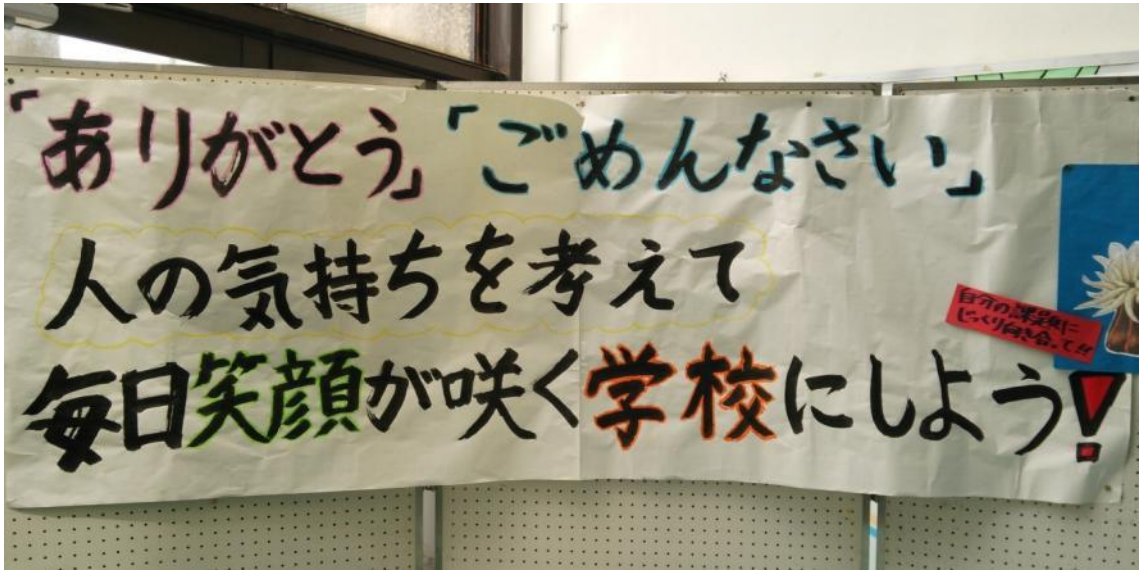
かけがえのない わたしたち

～みんながなかよくすごせるように
考えよう、そしてすすんで行動しよう～

富士見小学校　4年　井上　大武

いじめはね 心深くに ささるトゲ

（こころふかくに）



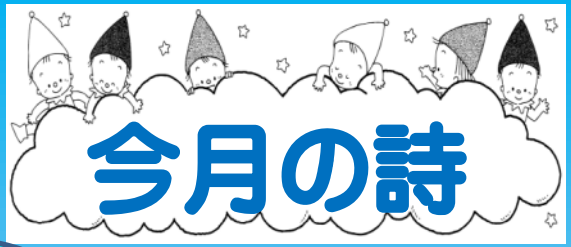
毎月の取り組み

4月　「あいさつ」について
5月　「言葉遣い」について
6月　「いじめ」について
7月　「命の大切さ」について
9月　自尊感情について
10月　友情について
11月　人権の花の日
12月　人権週間

彦根市立城陽小学校

学校教育目標

「人・自然・文化と深く関わり、心豊かで、
未来にたくましく生きる子どもの育成」



今月の詩 の取組

4月の詩

あいさつ

「おはよう」というと目がさめる
「いただきます」というとおなかがすく
「いってきます」というとげんきになる
「ありがとう」というときもちがいい
「ごめんなさい」というとほっとする
「おやすみなさい」というといいゆめみられる
あいさつってうれしいな

6月の詩

ともだち

須永　博士

ともだちを
たいせつにするひとがいます
ともだちを
きずつけるひとがいます
あなたはどちらをするひとに
なりますか
いきてつらいことや
さみしいことがあったとき
いちばんうれしいのは
ともだちがやさしくしてくれる
ことです
ちからをかしてくれることです
あなたはぜったい
ともだちをたいせつに
するひとに
なってほしいのです
あなたともだちとなかよくして

5月の詩

こだまでしょうか

金子みすゞ

「遊ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。
「ばか」っていうと
「ばか」っていう。
「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。
そうして、あとで
さみしくなって、
「ごめんね」っていう、
「ごめんね」っていう。
こだまでしょうか、
いいえ、誰でも。

月ごとに、人権のテーマにそった詩を提示しています。

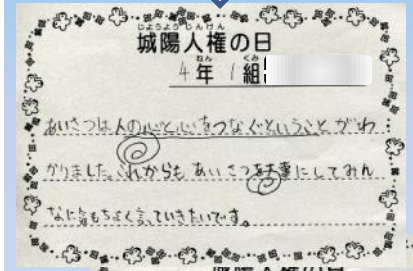
詩を通して
子どもたちの心情を
耕す

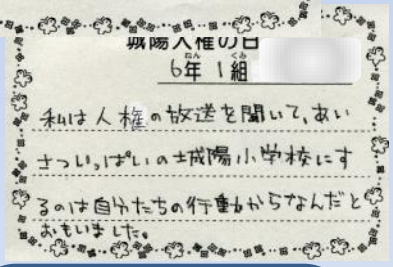
「城陽人権の日」の取組

本校では、毎月１５日を「城陽人権の日」と定めて、担当の部より、テーマにそってテレビ放送を通じて人権啓発をしています。

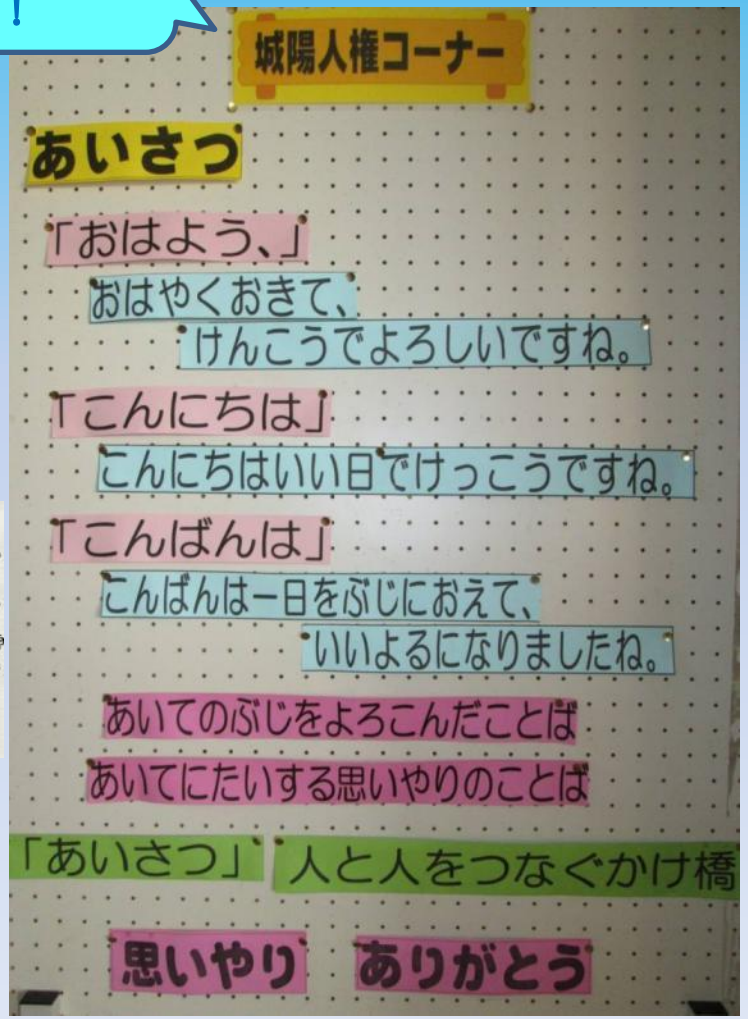
人権コーナーを設置しています！

月	テーマ	「人権の日」の担当
4	あいさつ	人権部
5	言葉づかい	教務部
6	友情	低学年部
7	自尊感情	高学年部
9	男女の協力	中学年部
１０	高齢者･障害者・外国の人…	なずな
１１	いじめ	校長先生･教頭先生
１２	いのち	人権部
1	あいさつ	高学年部
2	自尊感情	低学年部
3	感謝	中学年部





「人権の日」の放送についての児童の感想を紹介し、全校で共有するようにしています。



彦根市立鳥居本小学校

自学・共生・自立

〈学校教育目標〉

心豊かに生活を切り拓く意欲と実践力をもつ子の育成

〈人権目標〉

確かな人権意識を身に付け、生き生きと活動する子の育成

自然と触れ合い、
命を大切にする心を育てる

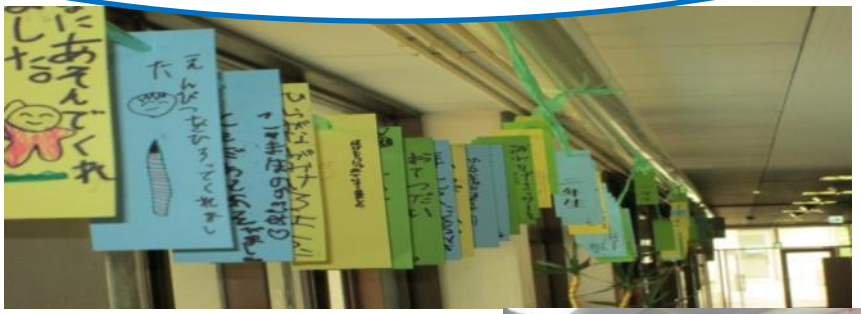
鳥居本小学校

鳥居本小学校では、豊かな自然環境のもと静かで落ち着いた地域性を生かし、1･2年生は、生き物探検、3･4年生は、校区探検や水質調べ、5･6年生は琵琶湖学習や男鬼学習、全学年で縦割り活動に取り組んでいます。
自然や生命に対する畏敬の念や、豊かな感性を育て、自分を大切にする心を育てています。

「自分を大切にする子」の育成

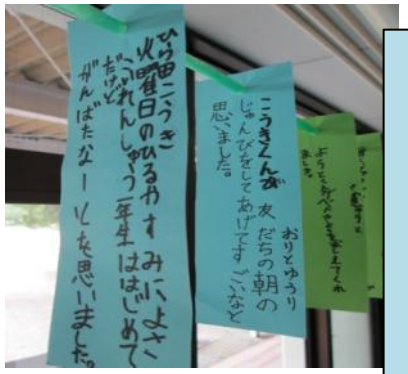
「いいとこ短冊」

周りの友だちのよさを見付け、自分も友達も大切にする感性を耕します。



人権・生徒指導の振り返り・めあてコーナー

児童一人一人に自分の生活を振り返らせ、各月の人権・生活のめあてを考えさせます。



一年生はよさこいの練習をがんばったなとおもいました。

彦根市立平田小学校

太陽の子
いい顔　いい声　いい姿勢

一校一行

・あいさつ
・返事
・はき物そろえ

豊かな心を育む

「平田小人権の日」の取組～毎月10日前後

「ひとつの言葉」

ひとつの言葉で喧嘩して
ひとつの言葉で仲直り
ひとつの言葉で頭が下がり
ひとつの言葉で笑い合う
ひとつの言葉で泣かされる
ひとつの言葉はそれぞれに
ひとつの心を持っている
きれいな言葉はきれいな心
やさしい言葉はやさしい心
ひとつの言葉を大切に
ひとつの言葉を美しく

「まほうのことば」

「おはよう」は今日も一日がんばるぞと
思える言葉のまほう

「ありがとう」は言った方も言われた方も
あたたかい気持ちになれる言葉のまほう

「ごめんね」はこれからもよろしくという
気持ちがする言葉のまほう

「さようなら」はまたあした元気で合おう
ねと思える言葉のまほう

「あいさつ」は言葉のまほう
ふだんは言えない気持ちでも
あいさつにすればすらすら言える。

「おはよう」今日も一日がんばるぞ
あいさつは、言葉のまほう

人権意識を浸透
日常生活で、使われて
いる言葉について振り
返る。

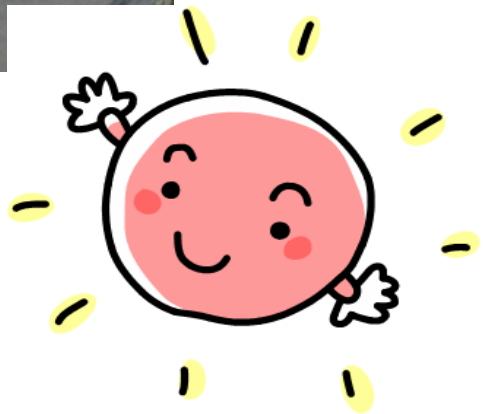
放送を聞いて、自分を見つめ直そう

豊かな心を育む

いじめのない明るく楽しい学校づくり

児童総会

いじめは絶対に許さない！

たてわり遊び

心のこもった挨拶や
優しい言葉遣い